

イトーヨーカドーのCSRアクション

防災コーナーの展開

阪神淡路大震災をへて



加藤 龍之介

アリオ橋本店
グロサリー 加工食品担当

今から28年前、1995年1月17日に阪神淡路大震災(兵庫県南部地震)が発生し、断水、停電、ガスの供給停止、通行止めが起こり広い地域で甚大な被害を及ぼしました。いつ起こるかわからない災害に備え、防災バックなどを準備しておくことが非常に重要になります。



イトーヨーカドーアリオ橋本店では、2階日用品売り場にて防災コーナーを常時展開しております。

缶詰やビスケット、ドライカレーなど多様な備蓄食品をはじめ、ライトやラジオ、充電器などの停電対策。アウトドアや車中泊でも使える避難時に役立つ商品などを多数取り揃えております。

イトーヨーカドーはこれからも、お客様にとって必要となる商品提案や売り場作りに励み、お客様の生活を支えられるよう励んでまいります。



関連情報

「イトーヨーカドー ネット通販 地震対策グッズ」

<https://iyec.itoyokado.co.jp/front/category/30242>